

「天体写真と『一家に 1 枚』シリーズから読み解く現代宇宙」

国立天文台の天体写真と、文部科学省が製作した『一家に 1 枚』シリーズの「宇宙図」、「光マップ」、「天体望遠鏡 400 年」のポスターを題材に、宇宙の現在の姿はどうなっているのか、どのように進化してきたのか、どのように解明（観測）されてきたのかについて学習します。参加者全員に 3 種類の大型ポスターをプレゼント!!

日時：平成 21 年 12 月 26 日（土） 13:00～15:00

場所：秋田大学教育文化学部 3 号館 3-301 地学実験室

対象：小・中学生 定員：先着 30 名

お申込み・お問い合わせ：010-8502 秋田市手形学園町 1-1

秋田大学教育文化学部地学研究室（技術系職員毛利春治）

電話/Fax：018-889-2655

メールアドレス：mouri@ipc.akita-u.ac.jp

本イベントは、宇宙航空研究開発機構（JAXA）の平成 21 年度宇宙教育リーダー実践活動助成制度の支援により実施されています。

— — — — — きりとり — — — — —

「一家に 1 枚」シリーズ天文講座 参加申込書

氏名：_____ 学年（_____） 保護者氏名：_____

住所：_____

電話番号：_____

メールアドレス：_____

ご記入いただいた個人情報は本イベント以外では使用いたしません。

宇宙図

宇宙はどのように生まれたのか?

人間の材料はどこから来たのか?

現代の宇宙探査
宇宙に用いる燃料
基礎物理学が宇宙に与える影響
星が形成し、宇宙に散らばる
星が形成し、宇宙に散らばる
星が形成し、宇宙に散らばる

太陽系天体に生命を求めて
もうひとつの地球を探して
さまざまな星から、生命が生まれた
生命をより受け取りやすい星を探す
元素をばらまく、星の大爆発
生命が、宇宙に散らばる星
星が形成し、宇宙に散らばる
星が形成し、宇宙に散らばる

天体望遠鏡400年

天体望遠鏡の歴史

ガリレオの大発見

X線望遠鏡

あらゆる方法で宇宙を観る

天体望遠鏡の歴史をたどる。ガリレオの発見から現代の宇宙探査まで。X線望遠鏡の重要性と、さまざまな観測方法の進化を解説する。

光マップ THE LIGHT MAP

光の性質

電波領域 (電波も光)

赤外線

可視光

紫外光

X線

ガンマ線

光の性質、電波領域、赤外線、可視光、紫外光、X線、ガンマ線の特性と応用を詳しく解説する。光の波長、周波数、エネルギーの関係を説明し、それぞれの領域で観測される現象や技術について紹介する。

